

鉄道ピクトリアル

2022年1月号 Vol.72 No.1 通巻No.994

(特集)思い出のキハ20系

■表紙 キハユニ26を最後尾にした花輪線1933D ……辻阪 昭浩
好摩—東大更 1969-2-2

■グラフ

キハ20系がいた頃 (1~8ページ)

富村哲男・進藤 匡・久保 敏・阿部一正・小林 武
……………佐藤道博・米山淳一・大久保広樹・飯塚卓治・田畑果津志
浅田丈司・相田俊幸・和田康之・中村智哉・中村卓之

JRのキハ20系 (114~119ページ)

……………尾崎 涉・藤木正成・小野啓一・真鍋裕司・千葉恵一
……………眼目佳秀・杉崎健一・和田京太・関 周一ほか

私鉄のキハ20系 (120~123ページ)

……………戸塚光弘・植木育雄・三浦 衛・佐野嘉春・石原裕紀
……………土生津秀之・田中信吾・森田 宏・岡本博之ほか

*

キハ20系形式集……………構成・解説：平石大貴… 58
38-10改正時点の山陰本線京都口における気動車運用について
……………上野 結城… 68

私鉄のキハ20系形式集……………構成・解説：平石大貴… 72

*

〔東武鉄道「SL大樹」用展望車オハテ12形/JR西日本総合〕 124~125
〔検測車DEC741/JR東日本渋谷駅切換工事を実施ほか〕 136

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西)……………126

ミャンマー・フィリピンのキハ52……………斎藤 幹雄…134

戦前のアルバムに見る小湊鐵道……………高見 彰彦…172

連載・昭和の鉄景(第61回)……………椎橋 俊之…176

■本 文

今月の話題：思い出のキハ20系……………編 集 部… 9

キハ20系開発の頃—大型車体と横形エンジン登場のいきさつ—
……………石井 幸孝… 10

キハ20系ディーゼル動車のあゆみ……………平石 大貴… 18

小湊鐵道五井機関区でキハ200形とその整備を見る…服部 朗宏… 82

キハ20系で運転された優等列車の記録……………寺本 光照… 96

北海道廃線区間におけるキハ20系の編成記録……………三宅 俊彦…158

〔キハ20系ディーゼル動車 主要車歴表……………作成：千代村資夫…163〕

*

鉄道の話題……………編 集 部… 57

2022新年号特別企画
五感で感じる趣味は豊かだ！
サクソ奏者・上野耕平が究める鉄道の楽しみ
……………宇都宮浄人…137

コロナ禍を乗り越え発展する欧州の鐵道……………柴山多佳児…146

書評(682)『こんなものまで運んだ！日本の鐵道』…三木 理史…153

鐵道技術との60年⑬—國鉄分割民営化と民鉄—……………曾 根 悟…154

鐵道ピクトリアル2021年主要総目次……………174

10月のメモ帳……………177

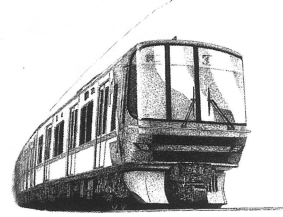
読者短信・情報ファイル……………178

後部車から……………181

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット：山本茂樹

思い出のキハ20系

1953(昭和28)年にキハ17系が誕生し、各地のローカル線を中心に投入され、国鉄非電化路線の近代化が進んだ。1956年には車体を大型化した2機関付とした準急用キハ55系も導入され優等列車に気動車が進出した。そうした中、基本的に小運転用であったキハ17系に代わり、キハ55系並みの大型車体の一般形気動車として1957(昭和32)年から新製された系列がキハ20系である。両運キハ20形を中心に酷寒地用キハ21・22形、片運キハ25形、勾配線運用に対応した2機関付キハ52形、および郵便荷物合造車をあわせて7形式が新製され、全国の非電化路線における輸送サービスの改善に大きな役割を担った。折しも1958年には国鉄動力近代化委員会が発足し、非電化区間の無煙化推進などの検討が本格化し、キハ20系はローカル輸送の主役として脚光を浴びたのである。

キハ20系はキハ17系を上回る勢いでその後増備が進み、1966(昭和41)年までに1,126両が新製された。キハ17系などと同じく非電化ローカル線の運用が中心だが、当初はキハ55系とともに準急・急行への運用例も多く、キハ58系登場以降もローカル急行の一部と、北海道内の優等列車ではキハ22形の運用が1980年代まで見られた。一方、キハ20系の技術は地方私鉄の車両にも大きな影響を及ぼし、北海道内の炭鉱鐵道をはじめ各地の非電化私鉄でその系列・類似形車両が導入されていた。後年、国鉄地方ローカル線の廃止で路線を継承した各地の第三セクター鐵道などに譲渡された車両も存在する。キハ20系のJRにおける営業運行は2010(平成22)年に大糸線キハ52形の終焉で幕を閉じるが、私鉄では小湊鐵道で主力となっている類似形キハ200形が健在であり、いすみ鐵道やひたちなか海浜鐵道などで、現在も実車に接することができる。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
Mehrlight Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan